

# 昔を今に・・・

## ～酒井 芳政君を偲ぶ～

1期 <sup>またかわ</sup>又川 <sup>まさひさし</sup>真久

### 級長の君

2年編入生は靴箱を前にして困惑していた。竹刀が無い…級友の知らせで級長の酒井君が飛んで来た。

「有るのか無いのか分かりませんが、全力を挙げて探してみます」と言った。

君と僕との最初の出合いであった。自信に満ちた君の言動が僕の中に住みついてしまった。

4年生の7月頃から僕は病気勝ちで、卒業後の昭和13年に手術を受けた。

退院後も二日毎、三日毎に繃帯交換があつて、夢も希望もかすんでしまった。君の見舞いはそんな状況下の9月14日(日)であった。大阪府下から南端の此花区四貫島までは、初めての道でもあつたから二重に遠かつた筈である。神戸高工の制服姿も凛々しかつた。電車道まで歩いた。電車の中で、直立して「敬礼」して、去って行つた。おお、遠い、遠い昔のこと。

### 27万字の「北野北辰会一期生会々誌」発行の君

「奇妙な夢を見た」のは昭和58年7月18日のことであつた。(『よみがえる青春』参照)

その日から通信は全線開通。奔流だつた。『北野北辰会一期生会々誌』の発行であつた。第1号は平成元年4月15日、終刊の第11号は平成12年4月29日。実に11年間、君はワープロを打ち続けた。27万4千字。60歳を越しての編集発行人であつた。会誌は後に室谷光彦君(24期)の共鳴によって『よみがえる青春』に発展した。君ありてこそその快挙であつた。

僕は『よみがえる青春』を読んでいた。「主な執筆者プロフィール」は製本化に当たつて君が加筆したものだ。眼が針付けになつた。嗟呼、ここに在つたのか! 君の年令と就職先が…。2年の年長、北野中学校級品部勤務。納得。跳ぶように、舞うように、2階(教室)から3階(職員室)を自由自在に往復してつた…。学校行事を企画運営してつた…。時間とエネルギーを惜し気もなく注いでくれた…。君に感謝あるのみ。

### 成績優秀、4年皆勤で卒業証書第I号の君

手許に、昭和16年3月4日、第1期卒業証書授与式概要がある。卒業生49名が50音順に並んでいる。(入学は98名) 「表彰ヲ受クル者」 (一)、「成績優秀者」に君が居る。

(一)、「4ヵ年間皆勤者」2名の中に君が居る。更に加えれば、正五位勲立 長坂五郎校長名の卒業証書第I号を、「受クル者」は君であつた。

### <sup>てっしょう</sup>徹宵して語ろう君と

平成25年6月12日、君は「消えた」。君の生涯は「立派」の一語に値する。

晩年は耳が遠くなり、電話にも難渋だつたという。僕自身も病気ということもあつて電話も抑制してつた。

酒井君、快活明快だつた君の口吻を忘れるものか。<sup>てっしょう</sup>徹宵して語ろうではないか。今度は僕が訪問者だ。

# 卒業證書

兵庫縣



酒井芳政

大正九年十月四日生

右ハ本校ニ於テ所定ノ  
課程ヲ卒業セリ仍テ  
茲ニ之ヲ證ス

昭和十六年三月四日

大阪府立北野夜間中學校長正五位勳五等長坂五郎



第一號

\*事務局 酒井初代会長は在学中当初から文武両道、統率力に秀でた級長でした。現在の神戸大学、国鉄へ進まれました。同窓会初代会長として1941年～1967年に北辰会の立ち上げ、戦後の混乱期を支え、母校創立20、30、40、50周年と会長、顧問として北辰会の成長を見守って頂きました。北辰会の生みと守りの親です。

又川さんは現在91歳、病氣療養中でこの原稿の用意して頂き有難うございました。大変だったでしょう。有難うございました。又川さんは卒業後、高知で小学校教諭、校長を歴任されました。在学中の昭和11年から現在の78年間も日記を書き続けています。まさに根性の人です。「北辰魂」でしょう。本当に大事な貴重な大先輩の1期生です。